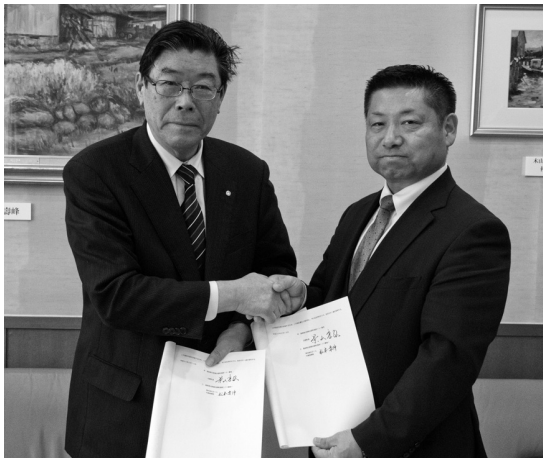




景山町長（当時）と松本代表取締役

町とさくらホール日野を運営する株式会社さくら（松本章伸代表取締役）が、2月19日、日野町役場で「日野町福祉避難所協定」調印式を行いました。

町では災害時に一般の避難所では生活が困難な人のための避難所（福祉避難所）の設置について高齢者向け施設などと協定を結んでおり、今回の協定で福祉避難所は8カ所になります。

さくらホール日野の松本さんは「今後も町民の皆さんの安心安全のために協力していきたい」と話しました。

日野町福祉避難所協定調印式

地域全体でつくる災害に強いまち



関係者によるテープカットでオープンを祝う

町が整備を進めている複合施設「金持テラスひの」に出店を予定していた事業所などが移転・オープンしたのを機に、2月17日、同施設でグランドオープン記念式典を行いました。

式典では、施設名称募集の優秀賞および特別賞の受賞者に記念品などが贈られました。

同施設は、昨年8月の葬祭施設「さくらホール日野」を皮切りに、コインランドリー、町観光協会による宝くじ売り場などが順次オープン。2月13日には山陰合同銀行根雨支店が施設内に移転し、地域のにぎわい創出の拠点として期待されています。

金持テラスひの・グランドオープン

まちのにぎわい創出・活性化の拠点に

いざという時の備えに <町指定避難所および福祉避難所のご案内>

町では、災害発生時の町指定避難場所を次のとおり指定しています。災害発生時などに避難所を開設した場合は、防災行政無線などでお知らせしますので、最寄りの避難所を確認しておくようにしましょう。

町指定避難所

指定避難所は、災害発生の危険性があり避難した住民などが、その危険性がなくなるまで必要な期間滞在、または、災害により自宅に戻れなくなった住民などが一時的に滞在するための施設です。

No.	避難所名
1	日野町山村開発センター（根雨）
2	日野町農業構造改善センター（根雨）
3	日野中学校体育館（野田）
4	根雨小学校体育館（野田）
5	日野町老人憩の家（下榎）
6	下榎集会所（下榎）
7	日野町公民館（黒坂）
8	黒坂小学校体育館（黒坂）
9	日野町老人福祉センター（黒坂）
10	久住集会所（久住）
11	菅福社会体育館（上菅）

福祉避難所

災害時において一般の避難所では生活が困難な人、主に高齢者、障がい者、乳幼児などの要配慮者が滞在できるよう、福祉避難所を整備しました。

下表の4～7の避難所は、町と協定を結び、受け入れに協力していただく福祉施設です。介護保険の認定を受けている人（日常生活に支援が必要な人、寝たきりの人など）は、こちらに避難してください。

※避難者数などの状況によっては、町が避難先を調整することがあります。

No.	避難所名
1	日野町山村開発センター（根雨）
2	日野町公民館（黒坂）
3	日野町老人福祉センター（黒坂）
4	介護老人保健施設 おしどり荘（根雨）
5	グループホームいちょうの木（根雨）
6	特別養護老人ホームあいご（根雨）
7	デイサービスかじか荘（根雨）
8	さくらホール日野（根雨）



奥深い和歌の世界楽しむ

百人一首かるた大会

2月18日、奥日野ガ
イド倶楽部（佐々木彬
夫代表）主催の「百人
一首かるた大会」が、
古民家沙々樹（舟場）
で開かれました。
これは、街道ガイド
や登山など、屋外活動
を中心に取り組んでき
た同倶楽部が、冬期間
の文化活動として初め
て企画したもの。家庭
で百人一首が楽しまれ
ていた正月にちなみ、



詠み上げられる和歌の知識と素早い動きが勝負の決め手

旧正月であるこの時期
に開かれました。

参加者は、町内外の
小学生から大人まで12
人。現役で百人一首に
取り組んでいる中学生
や、数十年前ぶりに挑戦
する人、全くの初心者
など、レベルもさまざま
でしたが、二人一組で
チームを組み、獲得し
た札の数を競いました。

町内から参加した女
性は、「昔は正月になる
と皆で集まって百人一
首をするのが楽しみで
した。今日はとても久
しぶりでしたが、やつ
てみると、今でも下の
句を覚えていたもので
すね。頭の体操にもな
るし、機会があればま
た参加したい」と話し
ていました。

同倶楽部では、今後、
百人一首かるた大会の
開催を年2回程度予定
しているとのことだ
す。

受け継ぎたい伝統

菅福地区伝統奇習行事「ホトホト」



水かけ派手に厄流し。ホトホト役も一苦勞

みのかさ姿のホトホト役に水を
かけて厄を払う、菅福地区の伝統
奇習行事「ホトホト」（里山元氣塾
主催）が、2月17日に行われました。

これは、厄年を迎える人の家庭
に、神の使い「ホトホト」が、お
札やわらの馬、しめ縄などの縁起
物を持って訪れ、家の人から祝儀
の品を受け取って帰るところに水
をかけると厄が落ちるといふもの
で、古くから菅福地区に伝わる伝
統行事です。

今年は、数え年で61歳を迎える
2件の家庭で行われ、「ほとほと、
ほとほと」と言って訪れたホトホ
ト役の男性らに、家族などが総出
で水をかけ厄を落としていました。

地元愛を持って成長して

英語教室「英語寺子屋」学習発表



イラストを見せながらスピーチ

町では、小学校5・6年生と中学
校1・2年生を対象とした英語教室
「英語寺子屋」を昨年4月から開校
しています。

2月25日には、約一年間寺子屋で
学習した小学生9人が、学習の成果
を発表しました。「自分の好きな日
野町」をそれぞれ日本語と英語で紹
介。金持神社や滝山公園、自分の住
んでいる地域など、はきはきと自分
の思いを表現しました。

講師のスカリー悦子さん（島根県
益田市）は、「子どもたちのやる気が
大事。とても意欲を感じられる発表
でした」と笑顔を見せていました。